



<b>受講上の注意</b>	<b>関連科目</b>
・積極的な姿勢で講義に臨むこと。	社会保障論、関係法規、老年看護学、小児看護学、精神看護学、成人看護学、看護学概論
<b>事前および事後学習</b>	
1. 事前学習：看護学概論、老年看護学概論等の既習内容については復習をしておくこと。 2. 事後学習：既習した内容をまとめ、在宅看護論実習の準備学習とする。内容は実習に繋げること。	
<b>成績評価の方法</b>	
平常点 10 % 提出物 10 % 筆記試験 80 %	
<b>教科書・参考書・その他の教材</b>	
<b>教科書</b> ・医学書院「系統看護学講座」地域・在宅看護論1 地域・在宅看護の基盤 ・医学書院「系統看護学講座」地域・在宅看護論2 地域・在宅看護の実践	













